

# 小田原市自治会総連合は創立50周年を迎えました。

## 人・まち・ふれあい

第93号（平成24年度第1号）  
平成24年7月発行  
小田原市自治会総連合  
会長 木村秀昭

### 『小田原市自治会総連合の会長に就任して』

小田原市自治会総連合会長 木村 秀昭

私は本年4月に開催されました自治会総連合の総会で選出され、会長に就任しました富水地区自治会連合会長の木村秀昭です。

近年、少子高齢化、単身世帯の増加や個人情報保護意識の高まりなど、自治会加入率が低下する傾向にあるなか、東日本大震災によって、特に地域のつながりが必要であることが改めて認識されました。



自治会総連合は、市内25の地区自治会連合会と、256の単位自治会が一体となり、住民と協力して明るいまちづくりを推進するため、次のことを重点目標にしています。

- \*人と人とのふれあいを大切にし、近隣愛、相互扶助を働きかけます。
- \*地震災害、風水害等に備えて、地域防災組織の活動を支援します。
- \*地球環境の保全と環境美化、ごみの減量化と再利用を図るため、住民一人ひとりの意識の向上を推進します。
- \*各種犯罪の防止と交通事故の減少のため、関係機関や団体と協力し、運動を推進します。
- \*地域をあげて青少年の非行防止と健全育成に努めます。
- \*地域内の各種団体やボランティア、行政機関との連携を通じて地域力を強化します。
- \*行政主体のまちづくりから住民主体のまちづくりへの転換を図ります。
- \*自治会加入者の増加を図り、自治会に加入していて良かったといわれる自治会を目指します。

以上のこととはいずれも地域住民である皆様のご理解とご協力がなければ目標が達成できませんので、よろしくお願ひします。私のごあいさつと致します。

自治会総連合では今年度も様々な事業を展開します。  
しかし、ご近所どうしの連携を深め、地域の問題は地域で解決する。そのためにはお隣や地域の方々と気軽に声を掛け合ったり、困ったときに相談したりする連携と助け合いが必要だと思います。

### ご近所づきあいができる まちづくりに参加しましょう !!

私たちの身の回りには、防災、防犯、ごみ問題など生活に密着した問題が数多くあります。地域の問題を解決していくには、お隣や地域の方々と気軽に声を掛け合ったり、困った時に相談したりする連携と助け合いが必要ではないでしょうか。



あなたも自治会に参加して、顔の見えるご近所づきあいができるまちを一緒につくっていきましょう !!

# 自治会総連合平成24年度主な事業計画

自治会の活動は、ゴミから防災・防犯まで、地域の問題等全般に渡って取り組まなければなりません。地域により、優先順位などは違いが出る場合もありますが、格差が生じないように、また、意思統一したい取組みなど、総連合が推進しています。

## 1 地域力の向上(自治会組織の強化)

- (1)地域の新しい仕組みづくりの推進
- (2)各種団体との連携の推進
- (3)会員加入促進対策
- (4)あいさつ運動の推進
- (5)コミュニティ助成事業の活用



防災訓練

## 2 安心安全まちづくり運動の推進

- (1)地区防災計画の浸透
- (2)防犯活動の強化
- (3)交通安全運動の推進



セーフティーアドバイス事業

## 3 環境問題への取組み

- (1)身近な地球温暖化防止対策の推進
- (2)ごみの減量化と再利用の推進
- (3)地域環境美化運動の支援
- (4)クリーンさかわ等の実施



クリーンさかわ

## 4 自治会長の意識向上

- (1)連合会長会議の開催
- (2)自治会長大会の実施
- (3)研修会の実施
- (4)自治会長等功労者の表彰



自治会長大会

2011/10/05

## 5 情報発信機能の充実

- (1)自治会だより「人・まち・ふれあい」の発行
- (2)自治会長ニュースの発行
- (3)総連合ホームページの検討
- (4)FMおだわらの活用(地域情報の発信)
- (5)回覧・掲示板の有効活用



人・まち・ふれあい お隣さん

## 6 行政との連携

## 7 他市町との連携

## 8 創立50周年記念事業の実施

- (1)創立50周年記念式典の開催
- (2)創立50周年記念誌の発刊
- (3)加入促進事業の実施

## 小田原市自治会総連合創立50周年記念事業

小田原市自治会総連合は、住みやすい地域をつくることを目的に、市民が地域で助け合い暮らしていくために結成された自治会を取りまとめるため、昭和37年4月に組織されました。創立50周年という節目を迎え、これまでの活動を振り返るとともに、今後も、移り変わる情勢に対応しながら、より多くの住民と共に地域での活動の中心となって活動していくため当該記念事業を実施します。



毎年開催している、クリーンさかわ、地域活動シンポジウムも記念事業と位置付け開催します。

### ●記念事業●

#### ・記念式典の挙行

自治会長大会と同時開催

#### ・記念誌の発刊

#### ・講演会の開催

記念式典及び地域活動シンポジウムの中で開催

#### ・加入促進事業の実施

加入促進用リーフレット、ハンドブックの作成など

## 新任自治会長研修

小田原市自治会総連合では、今年度の新任自治会長を対象に、研修会を開催しました。71名が、5月24日(木)と29日(火)の2日間に分かれ、『防災』『防犯』『環境』などのメニューについて学びました。

### 研修メニュー① (神奈川県温泉地学研究所)

- ・「県西地域における地震」について  
(県温泉地学研究所・研究員) · 研究所施設の見学

### 研修メニュー② (小田原警察)

- ・「安全・安心の街づくり」について (生活安全課)

### 研修メニュー③ (24日／尊徳記念館、29日／サンサンヒルズ)

- ・「自治会総連合及び自治会」について (自治会総連合)
- ・「市役所との関わり」について (市地域政策課)
- ・「小田原市社会福祉協議会及び地区社会福祉協議会」  
について (市社協)

### 研修メニュー④ (環境事業センター)

- ・施設見学  
(リサイクルセンター・ペットボトル減容施設・清掃工場)
- ・「ごみの減量化対策とごみ処理について」  
(環境事業センター)



# 小田原市自治会総連合創立50周年記念事業第22回クリーンさかわ

去る5月26日の土曜日、恒例のクリーンさかわ（酒匂川一斉清掃）が行われました。

地域住民をはじめとし、流域の企業や学校の生徒の皆さんあわせて4,833名が参加し、収集したゴミの量も可燃、不燃合せて6トンを超えるました。

また、ごみの収集には、市内外のごみ収集運搬業者や資源リサイクル事業管理組合からもボランティアでご協力いただきました。

ご参加・ご協力いただきました皆様ありがとうございました。

今後も地域の貴重な自然資源を守り、環境美化を心がけましょう。



## 第39回山王川・久野川一斉清掃

6月2日の土曜日、地域住民、流域の企業や学校の生徒の皆さんあわせて1,192名が参加して、山王川・久野川一斉清掃が行われました。

収集したゴミの量は可燃物約15.8トン、不燃物約0.5トンでした。可燃物のうち、刈り取られた草、約11トンは、堆肥化されます。

## 平成24年度小田原市自治会総連合 役員名簿

役職名	自治会連合会名	自治会連合会長名(敬称略)	役職名	自治会連合会名	自治会連合会長名(敬称略)
会長	富水	木村 秀昭	連合会長	緑	瀬戸 衛
副会長	国府津	伊澤二三雄	連合会長	新玉	飯田 和男
副会長	山王網一色	山田 寛	連合会長	万年	加藤 芳永
会計	東富水	木村 貞雄	連合会長	十字	福田 光好
理事	片浦	中井 英雄	連合会長	大窪	野崎 忠
理事	早川	木村 正達	連合会長	足柄	斎藤 順治
理事	芦子	市川 勇	連合会長	二川	椎野 勝幸
理事	下府中	鈴木 晴夫	連合会長	久野	駿河 寛
理事	豊川	柏沼 行雄	連合会長	上府中	杉崎 一博
監事	幸	瀬戸 充	連合会長	下曾我	岩切信一郎
監事	桜井	窪田 寛	連合会長	酒匂・小八幡	三廻部洋次郎
監事	橋南	椎野 穎章	連合会長	曾我	柏木 茂高
			連合会長	橋北	小宮 正雄

※総連合へのご意見・ご要望があれば総連合事務局までお問い合わせください。

編集・発行 小田原市自治会総連合

広報組織部会（部会長）鈴木晴夫（部会員）飯田和男 福田光好 斎藤順治 岩切信一郎  
連絡先 自治会総連合事務局（地域政策課）33-1457